

堀秀彰と浜崎航が バンド名も新たに放つ サード・アルバムに注目!

[CD]

日本ジャズ界の若手の双頭の龍、堀秀彰と浜崎航が、バンド名も新たに“ENCOUNTER”として世に放つ渾身の最新作が“Nature of Mind”(RBCP2469/2,520円)。

この2人と日本を代表するリズム・セクション広瀬潤次と高瀬裕の4人が起こす化学反応は、まるで天空を舞うかのような奇跡のグループ!

全曲オリジナルでかためた硬派なジャズ・アルバムながら親しみやすいメロディーとスタイリッシュなサウンドは、新たなジャズファンを獲得するに違いない。

1. Inspiration 2. Message from G 3. Comfortable Relations 4. Nature of Mind 5. Ocean of Dreams 6. The Shell 7. Groovy 8. Ephemera



…というか、独り言というか…。」と題された独“走”形式のコンサートが開催されます。長澤氏のサクソフォンから、果たしてどんな独り言(というかなんと

いうか)が飛び出すか……。ぜひお出かけください。

■日時 5月22日(土) 16:00開演

■会場 アクタス・ノナカ アンナホール(東京・渋谷)

■料金 一般 ¥2,000 ※要予約

■内容 P. BONNEAU/CAPRICE FORME DE VALES, J.S. BACH/SUITE N.1, 他

■問い合わせ アクタス セルマー・ジャパン
TEL 03-5458-1521 FAX 03-5458-4010 www.nonaka.com/actus/selmer/

音の泉~ ミ・ベモル ポピュラー コンサート「oto-mi」 大阪公演&名古屋公演

華麗なアンサンブルのサウンドで聴くものを魅了するミ・ベモルのポピュラーコンサートが大阪と名古屋で行われます。肩肘張らず楽しめるポピュラーコンサートはいつも大人気。近郊の方はぜひ足をお運びください。

【大阪公演】

■日時 6月5日(土) 19:00開演 ※18:45よりプレコンサートあり

■会場 クレオ大阪中央ホール

■料金 一般 ¥2,500(前売¥2,000)/高校生以下 ¥1,500(前売¥1,000)

【名古屋公演】

■日時 6月18日(金) 19:00開演 ※18:45よりプレコンサートあり

■会場 名古屋市熱田文化小劇場

■料金 一般 ¥2,500(前売¥2,000)/高校生以下 ¥1,500(前売¥1,000)

【大阪公演&名古屋公演とも】

■内容 第1部=コーブランド/エル・サロメ・メヒコ、ガーシュウィン/バリのアメリカ人、他
第2部=彼方の光、007のテーマ、スティービーワンダーメドレー、他

■問い合わせ 事務局 090-1240-9907/
ミ・ベモルサクソフォンアンサンブルホームページ http://homepage.mac.com/mi_bemol

安井寛絵 サクソフォンリサイタル

将来を嘱望される女性プレイヤーのひとり、安井寛絵さんがリサイタルを行います。その繊細かつ力強い演奏と意欲的なプログラム。サクソフォンの魅力をたっぷり楽しんでください。



ピアノは羽石道代さん。

■日時 6月8日(火) 18:30開演

■会場 東京・ティアラこうとう小ホール

■料金 ¥3,000(前売¥2,500)

■内容 A. Savouret/A Flanc de Bozat, E. Denisov/Sonata, A. Caplet/Legende, P. Leroux/Un Lieu Verdoyant, 棚田文則/Mysterious Morning Ⅲ, 細川俊夫/3つの恋歌より

■問い合わせ hiroeyasui.saxophonerecital@gmail.com

小山弦太郎 サクソフォン リサイタル2010 STORY

今号8ページに登場の小山弦太郎さんが、佐久と横浜でリサイタルを行います。“STORY”と名付けられたこのコンサートにあわせて書き下ろされた新曲、高橋宏樹氏の「ガーネットゼロ」の秘密も明らかに!? ピアノは深沢雅美さん。お楽しみに!

【佐久公演】

■日時 6月12日(土) 14:00開演

■会場 佐久勤労者福祉センター
☎0267-67-7451

■料金 一般 ¥3,000(前売 ¥2,500)/大学生以下 ¥2,500(前売 ¥2,000)

※全席自由

■プレイガイド

浅井管楽器工房 ☎026-290-7757

ヒオキ楽器佐久平店 ☎0267-68-7703

ヒオキ楽器小諸センター ☎0267-25-6760

【横浜公演】

■日時 6月24日(木) 19:00開演

■会場 横浜みなとみらいホール小ホール
☎045-682-2020

■料金 一般 ¥3,000(前売 ¥2,500)/大学生以下 ¥2,500(前売 ¥2,000)

■プレイガイド

横浜みなとみらいホール小ホール ☎045-682-2000/セルマー・ジャパン ☎03-5458-1521/ドルチェ管楽器アベニュー東京 ☎03-5909-1771

【佐久公演&横浜公演とも】

■内容 J.カントループ/オーヴェルニュの歌 第一集、C.ロバ/9つの練習曲より「ジャングル」、K.フーサ/エレジーとロンド、J.t.フェルドハウス/ガーデン・オブ・ラヴ、E.デニゾフ/ソナタ、高橋宏樹/ガーネット・ゼロ(委嘱初演)

■問い合わせ 小山 070-5569-2053
gentaro-koyama.80.saxo@nifty.com

持田崇 SAXOPHONE 2nd リサイタル

島根県出身、フリー奏者として活躍している持田崇氏が、2ndリサイタルを行います。会場は故郷、島根県出雲市のビッグハート出雲。ピアノは富山里紗さん。乞うご期待!

■日時 6月12日(土) 14:30開演

■会場 ビッグハート出雲 白のホール

■料金 一般 ¥1,500/高校生以下 ¥1,000

■内容 棚田文紀/Mysterious Morning Ⅲ, Lucie ROBERT/CADENZA, Wolfgang Amadeus Mozart/Oboe QUARTET K 370, Max BRUCH:KOL NIDREI Op.47

■問い合わせ momen-motida@mail.hit-5.net



田村哲 サクソフォン・リサイタル

こちら、次代を担う若手プレイヤーとして活躍中の田村哲氏。ピアノに栄え萌香さんを迎えて、出身地の横浜でリサイタルを行います。お楽しみに!

- 日時 6月14日(月) 19:00開演
- 会場 横浜みなとみらいホール 小ホール
- 料金 一般¥3,000(前売¥2,500)/高校生以下¥2,000(前売¥1,500)
- 内容 P.M.デュボワ/ソナチネ、F.デュクリュック/ソナタ、C.フランク/ヴァイオリン・ソナタ、他
- 問い合わせ office sereno 090-8082-2560 office.sereno@gmail.com

富山サクソフォン倶楽部 第11回演奏会

富山サクソフォン倶楽部は、2000年2月に池上政人氏の提案をきっかけに、石灰

幹子・杉田幸恵の両名が発起人となり、富山県内の一般サクソフォン愛好家が集い結成されました。同年6月に第1回演奏会を開催し、以後毎年6月に定期的に演奏会を開催しています。毎回、“お客さまとともに楽しめるステージを”モットーに行われるステージは大好評。今回のゲストはカルテット・スピリタス。サクソフォンの魅力をご堪能ください。

- 日時 6月26日(土) 18:00開演
- 会場 富山・アイザック小杉文化ホール ラポール
- 料金 一般 ¥1,200(前売¥1,000)/学生 ¥700
- 内容 第一部=倶楽部メンバーによるアンサンブル演奏、第二部=ゲストステージ、第三部=倶楽部メンバー全員に打楽器を加えたサクソフォンオーケストラ
- 問い合わせ 富山サクソフォン倶楽部・事務局長 寺林正剛 〒939-0332 富山県射水市橋下条1096-1 0766-56-5855 (電話&fax) 090-8266-7416(携帯) m-tera@mymail.to

Saxophone Quartet Athena サロンコンサート

またひとつ、楽しいカルテットが誕生しました。昨年12月に結成されたばかりの女性4名によるサクソフォン・カルテット、Saxophone Quartet Athena。メンバーは塩安真衣子、Alto富岡祐子、Tenor江川良子、Baritone平賀美樹の4人。サロンコンサートでそのサウンドを体験してください!

- 日時 7月17日(土) 15:00開演
- 会場 東京・渋谷 ノナカアンナホール
- 料金 一般¥3,000/学生¥2,500
- 内容 デュボワ/四重奏曲、棚田文紀/ミステリアスモーニングII、ロベール/テトラフォン、他
- 問い合わせ セルマー・ジャパン ☎03-5458-1521

スウィングガールズ&ボーイズ、 富士山麓に集結せよ!

全日本ジュニアジャズオーケストラ・ フェスティバル(STELLAR JAM) 最新情報

[FESTIVAL]

大ヒットした映画「スウィングガールズ」(2004年)にインスパイアされ、富士山麓でジャズによる青少年の健全な育成と演奏スキル向上(Get Better!)を目指す、という「お祭り」が「ステラジャム」。

中学・高校の吹奏楽部やビッグバンド、あるいは自治体が組織したユースバンド、有志が集ったジャズアンサンブル、さらに大学ビッグバンドの「ジュニアチーム」も参加資格あり。つまり、U20(20歳以下)の「スウィングガールズ&ボーイズ」のための祭典が、この「ステラジャム」なのだ。

今年の課題曲は、トム・クーバス氏による「Taking the F train!」。タイトルは、例の「Aトレイン」をもじったものであることはいままでもない。エリントンの原曲がニューヨークの地下鉄をモチーフにしているのに対して、今回の「Fトレイン」のFは……

なんと富士急のF。そう、現地の最寄り駅「河口湖」には、東京からはバスに乗るにしろ電車で行くにしろ、富士急を使うしかない、のです。主催者が用意するバスも、当然富士急(笑)。てなわけで、昨年のミディアムテンポの課題曲とは打って変わって、痛快的なアップテンポの「富士急で行こう!」は、今年もまた富士山麓を大いにスウィングさせるはず。鉄道ファンでプラスファン(鉄ブラ?)なあなたにも、うれしい一曲となるはず。

また、今年のゲストは、大阪ナニワで注目を浴びているニューオリンズスタイルのバンド「ブリッツ・アンド・スコッシュ・プラス・バンド(BSBB)」。コンテストのあとでは、そんな彼らのステージを楽しめるだけではなく、なんとこれもオリジナルの楽曲(もちろん課題曲とは別!)を、来場者全員ならびにBSBBの面々とともにセッションする、というシーンが用意されているのだ。

野中貿易によるリペアコーナーも、ぜひ利用していただきたい。

第2回・全日本ジュニアジャズオーケストラ・フェスティバル

- 期間 2010年9月19日(日)・20日(月・祝)の2日間
- 会場 山梨県富士河口湖町「河口湖ステラシアター」
<http://www.stellartheater.jp>
- 募集バンド 合計30バンド限定(中学生・青少年市民15バンド、大学生ジュニアバンド15バンド)
- 審査方法 6名の審査員によるパート別のリアルタイム録音(コメント・講評)
- 表彰 グランプリのほか団体賞・個人賞を進呈

- 参加バンドエントリー費 プレイヤー1名につき2,000円
- 参加申込締切日 2010年6月30日(必着)
- 主催 ステラジャム実行委員会/NPO法人日本学生スポーツ音楽振興協議会
- 共催 河口湖ステラシアター/ワールド・プロジェクト・ジャパン
- 後援 NHK甲府放送局/朝日新聞社甲府総局/山梨放送/山梨県富士河口湖町教育委員会/山梨日日新聞社
- 協賛 ヤマハ株式会社/音楽之友社(バンドジャーナル)/ブラストライプ
- 協力 株式会社JHT

会員の皆様へ

2003年の発足以来、サクソフォンの楽しさと素晴らしさを皆様とともに探求してまいりました「ノナカ サクソフォンフレンズ」は、このvol.32の発行をもって終了させていただくこととなりました。

皆様には、長きにわたってご理解、ご協力賜り、心より感謝申し上げます。

今後は、弊社・野中貿易株式会社 (www.nonaka.com) のホームページでの情報発信、あるいは各種演奏会、マスタークラスの主催・協力等で、サクソフォンを愛する皆様へのお役に立てますよう、よりいっそうの努力をしていく所存でございますので、引き続きご愛顧と、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

皆様のますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

ノナカ サクソフォン フレンズ事務局



たくさんのご応募 ありがとうございました! NSF会員限定 誌上大抽選会 当選者発表

「NSF会員限定 誌上大抽選会」にたくさんのご応募を頂きありがとうございました。厳正なる抽選の結果、下記の方々が当選されました。会員番号で発表させていただきます。

- | | |
|--|--|
| <p>001 A.SAX セルマー ファイアバード リミテッドエディション S III 1名様 会員番号 E13893 (兵庫県)</p> | <p>008 パッドガード 5名様 会員番号 A00085 (青森県) 会員番号 I13555 (鹿児島県) 他</p> |
| <p>002 T.SAX コーンブラック ZZ シリーズ 1名様 会員番号 A05629 (福島県)</p> | <p>009 セルマーロゴ入りリップカバー 5名様 会員番号 A05133 (奈良県) 会員番号 J15342 (鹿児島県) 他</p> |
| <p>003 NSF 限定バックケース 3名様 会員番号 A02125 (愛知県) 会員番号 A02577 (神奈川県) 会員番号 A04241 (福岡県)</p> | <p>010 CD ジュラシック/平野公崇 50名様 会員番号 F16853 (秋田県) 会員番号 I13238 (鹿児島県) 他</p> |
| <p>004 スーパースワブ(A.SAX用) 5名様 会員番号 A00029 (北海道) 会員番号 I14206 (岩手県) 会員番号 K17332 (宮城県) 会員番号 M21005 (岡山県) 会員番号 M22837 (岐阜県)</p> | <p>011 CD シンフォニア/平野公崇 50名様 会員番号 B06339 (大阪府) 会員番号 M22976 (大阪府) 他</p> |
| <p>005 スーパースワブ(T.SAX用) 5名様 会員番号 A04249 (神奈川県) 会員番号 I13001 (東京都) 会員番号 J15449 (神奈川県) 会員番号 K17898 (静岡県) 会員番号 L19039 (岐阜県)</p> | <p>012 CD クローバー/クローバー・サクソフォン・ クワルテット 50名様 会員番号 A03956 (長野県) 会員番号 B07226 (岩手県) 他</p> |
| <p>006 セルマーロゴ入りリードケース(A.SAX用) 5名様 会員番号 A03910 (徳島県) 会員番号 D12190 (山形県) 会員番号 I14754 (栃木県) 会員番号 J15009 (秋田県) 会員番号 M22998 (京都府)</p> | <p>013 CD 明日の方へ/彦坂真一郎 50名様 会員番号 A00766 (福岡県) 会員番号 A02685 (東京都) 他</p> |
| <p>007 吸水シート 5名様 会員番号 J16892 (島根県) 会員番号 K17313 (群馬県) 他</p> | <p>014 CD ディスタントソング/大城正司 50名様 会員番号 J16283 (京都府) 会員番号 K18431 (埼玉県) 他</p> |
| | <p>015 CD PCF/原博巳 50名様 会員番号 L18782 (栃木県) 会員番号 M22776 (岡山県) 他</p> |

おめでとうございます!

賞品は4月末日までにお手元にお届けいたします。

野中貿易株式会社代表取締役・野中英樹が
抽選させていただきました。



001
A.SAX
セルマー
ファイアバード
リミテッド
エディション
S/III

002
T.SAX
コーン
ブラック
ZZシリーズ

003
NSF限定
パッケース
(A.SAX用)



004
スーパー
スワブ
(A.SAX用)



17

005
スーパー
スワブ
(T.SAX用)



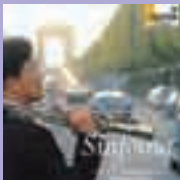
006
セルマー
ロゴ入り
リードケース
(A/T.SAX用/プラ
スティック製)



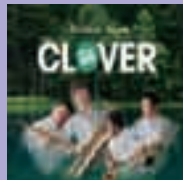
007
吸水シート
(L)



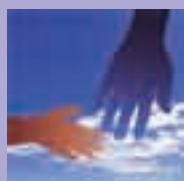
010
CD ジュラシック
/平野公崇



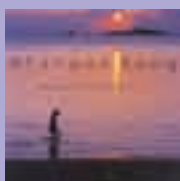
011
CD シンフォニア
/平野公崇



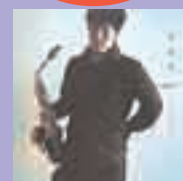
012
CD クローバー/クロー
バー・サクソフォン・
クワルテット



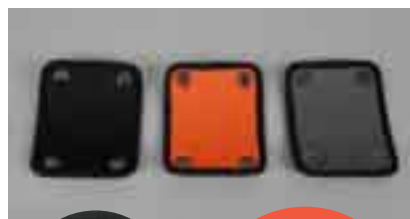
013
CD 明日の方へ
/彦坂真一郎



014
CD ディスカントソ
グ/大城正司



015
CD PCF
/原博巳



009
セルマー
ロゴ入りグ
リップカバー



008
パッドガード
(20ml)





豊富なヴァリエーションをそろえた野中貿易のブースには、試奏希望者が数多くつめかけた

フランスの若き逸材アレクサンドル・スーヤ氏

REPORT

記念すべき第30回まであと「一回」に迫った、毎年年末恒例の「サクソフォンフェスティバル」。年を追うごとに人気を増すばかりのラストのイベント「大合奏」も、猛威を振るったインフルエンザもなんのその、ご覧の通りの大盛況！サクソフォンをこよなく愛するプロアマが一堂に会したこのフェスティバル、次回はぜひあなたもこの仲間！

第29回 サクソフォン フェスティバル

期間:2009年12月12-13日
会場:バルテノン多摩(東京)

石渡会長、大いに気を吐く

1979年12月に第一回のフェスティバルを開催してからおよそ30年。当時の新進気鋭のメンバーが現在では「重鎮」となり、当時とは比較にならないほど大規模に開催されるようになった「サクソフォンフェスティバル」。日本サクソフォン界草創の志士である阪口新氏の発案で、当初は協会もまだ設立されていない状態の中で、この新しい楽器に熱意を注ぐ若者たちが手探りで立ち上げた「お祭り」だった。それが協会設立のきっかけとなり、今では全国から多くのサクソフォン愛好者が集うようになったのである。

2日間にわたって開催されたお祭りの初日は、アマチュア主体(B会員)のイベントが中心。全39団体による大熱演大会を勝ち抜いた3組(大阪市立放出中学校、東海大学菅生高等学校、IBCサクソフォンアンサンブル)のなかから「IBCサクソフォンアンサンブル」が出演し、ドビュッシー唯一の弦楽四重奏曲をサクソフォンで堪能させてくれた。また、高校生以下を対象にした「第12回ジュニアサクソフォンコンクール」の本選も行われ、ラーションの協奏曲を演奏した上野耕平くん(茨城県立中央高等学校2年)が見事にグランプリを獲得した。

競い合う場面もスリリングだが、フェスティバルならではの見どころは各地からエントリーしてきたアマチュアの皆さんの熱演。全6組(「Duo Green Green with a friend」「VIFサクソフォンアンサンブル」「サクソフォンアンサンブル・なめら〜か」「Ensemble φ(ファイ)」「サククス倶楽部アクシェ)」「KMA-OBサクソフォンオーケストラ)が、それぞれの思いのたけをこめた熱演激演で大ホールを



沸かせた(最後には出演者全員で大合奏も!)。

そして、なんといっても初日のクライマックスは「スペシャルコンサート」。サククス五重奏団「クインテット・シルク」(塩安真衣子、小山弦太郎、國末貞仁、木藤良朝子、平賀美樹/ピアノ・羽石道代)は、メンバーの作曲&アレンジのセンスが光る!

小山氏のアレンジによるメル・トーメの「ザ・クリスマス・ソング」や、塩安さんのオリジナル曲、そして、彼女自身のアレンジによる「展覧会の絵」(抜粋)で観客はヒートアップ。そして満を持して登場したのが、日本サクソフォン協会の会長でもある石渡悠史氏。充実した伴奏陣(涌上典彦、宗

貞啓二、門田晃介、福住拓朗、坂東邦宣の各氏)に支えられたジャンルを超えた演奏は深い感動を呼んだ。「アルルの女」からカーペンターズまで、その懐の深さはサクソフォンのもつ表現の可能性の大なるところを満場の聴衆に実感させてくれた。

意欲的な企画、伊藤康英氏のサクソフォン作品展

さて、その興奮冷めやらぬ2日目の大ホールは、各音大が誇るアンサンブルの演奏から。熱気は続くよどこまでも、という感じである。国立音楽院、東邦音楽大学・短期大学、東京音楽大学、東京藝術大学、





現代音楽を意欲的に演奏している気鋭の奏者・大石将紀氏



ピアノ2台とともに伊藤康英作品に取り組み福本信太郎氏



小編成アンサンブルの中で熟演する田中拓也氏



日本が世界に誇る俊英・原博巳氏



フェスティバルオーケストラを指揮するのは池上政人氏



今や日本を代表する四重奏と言ってよいクローバー・サクソフォン・クワルテット



品オンパレード。「ツヴァイザムカイトな世界」と題された第一部(タイトルの意味はニーチェ「ツアラトウストラはかく語りき」にある言葉で「1かける1は1だが、長い間にそれは2になっている…」という概念を語ったもの、とのこと)と「伊藤康英 NOW&THEN」と題した第二部で、過去の名作と2009年の新作および2009年に改定された作品を、クローバー・サクソフォン・クワルテット、フェロー・サクソフォン・クワルテット、原博巳、福本信太郎、中村均一、林田和之、田中拓也の各氏ほか錚々たるサクソフォン奏者たちと、岡崎耕二氏(トランペット)や小田桐寛之氏(トロンボーン)などのベテランをそろえた小編成アンサンブルが大熱演。記念すべき企画となった。

そしてラストは、恒例の全員大合奏。2009年にはソロアルバム「フリゾン」で脚光を浴びた池上政人氏の指揮で「1812年」(チャイコフスキー)を、そして、観客席からの飛び入り楽しいグランドフィナーレ「サクソ大合奏2009」では「歓喜の歌」(ベートーヴェン)、「きよしの夜」(グルーバー)そして「星条旗よ永遠なれ」(スーザ)が演奏され、2009年のサクソフォンワールドをダイナミックにしめくった。

国立音楽大学、東京ミュージック&メディアアーツ尚美、くらしき作陽大学、上野学園大学&桐朋学園芸術短期大学、名古屋芸術大学、洗足学園音楽大学、昭和音楽大学がそれぞれ、個性あふれる演奏を聞かせてくれた。

小ホールでは現代音楽に関する本格的な企画「現代の音楽展」が開催され、松岡大祐氏の意欲的な作品「トリツカレ男」(演奏:パウゼ・サクソフォンクワルテット)や、注目の大石将紀氏の演奏(「ディストラクションIX」作曲:松尾祐孝)など全5曲が披露された。敬遠されがちなこの分野、聞かず嫌いが多いように思われるのだが、体験してみると(そう、やはり録音で

はなく、現場で体験するのが一番スリリング!)意外とその面白さにハマルかも?

大ホールでは、日本が世界に誇る俊英・原博巳氏が、自家薬籠中のもの、といってもいい鈴木純明氏作品「スフルスティック、スラップスティック」を楽しませてくれ、さらにフランスからのゲストであるアレクサンドル・スーヤ氏がテナーで現代曲(「ユバージュシュトゥlb」作曲:F・デュリュ)と、元はアルトホーンのための楽曲であるヒンデミットのソナタをアルトサクソで演奏、若き逸材ならではの表現力を感じさせてくれた。

フェスティバル最大の聞き物は、作曲家・伊藤康英氏のサクソフォンのための作

セルマー・パリ 125周年の輝き 「Jubilee」^{ジュビリー}

1885年ヘンリー（アンリ）・セルマーが
パリのアトリエで楽器製造を始めて今年で125年、
セルマー・パリ社はすべてのサクソフォンをリフレッシュさせる
大プロジェクト「Jubilee」をスタートさせました。
その姿はより優美に、そしてその響きはより深く……
さらに輝きを増したセルマー・サクソフォンを、
いまあなたにお届けします。



Engraving

彫刻付きモデルは、セルマー・パリ社が1922年に初めて製作したサクソフォン「Model 22」を基にした新しいデザインに彫刻に変更します。



Band assembly, bow to ring

さらに軽量化が進められたリングには、ヘンリー・セルマーのサインが彫刻されます。



S125-Anniversary mouthpiece

アルト及びテナーは、定番のS80-C☆を基にチェンバーを変更し、金属を貼り付けたアニバーサリーモデルのマウスピースが付属されます。



Neck octave key & "S" neck logo

セルマー・パリ社のサクソフォンであることを証明するネックオクターブキーと、キー部分に施されている青い"S"のロゴデザインを一新します。



Gold lacquer finish

SA80シリーズII及びシリーズIIIは現行のラッカーに替わり、ゴールドラッカー（テナーのリファレンス36と同様）を採用します。



Accessories pack

クリーニングクロス、スワブ、ストラップ、コルクグリスが新たにデザインされ、オリジナルポーチに付属されます。



SA80 S-II

| | | |
|--------|-------|------------|
| ソプラニーノ | GL | ¥1,060,500 |
| | SP | ¥1,113,000 |
| ソプラノ | GL | ¥514,500 |
| アルト | GL | ¥493,500 |
| | SP | ¥592,200 |
| | BLACK | ¥527,100 |
| テナー | GL | ¥589,050 |
| バリトン | GL | ¥1,071,000 |
| | SP | ¥1,165,500 |
| バス | GL | ¥2,572,500 |

S-III

| | | |
|------|----|------------|
| ソプラノ | GL | ¥614,250 |
| | SP | ¥700,350 |
| アルト | GL | ¥575,400 |
| | SP | ¥664,650 |
| テナー | GL | ¥652,050 |
| バリトン | GL | ¥1,260,000 |
| | SP | ¥1,428,000 |

※ 価格は2010年4月1日現在のもので、税込です。
付属品及び仕様は予告なしに変更される場合があります。

ノナカ サクソフォン フレンズ 最終号に寄せて



これまでノナカ サクソフォン フレンズに登場、あるいはご協力いただいた多くのプレイヤーの方から、読者の方へメッセージをいただきましたので、ご紹介させていただきます(順不同)。ここに掲載された皆さん、あるいはこれまでご登場いただいた皆さんの今後のご活躍に、ぜひご注目&応援のほど、よろしくお願い申し上げます。

クロード・ドウラング

(パリ国立高等音楽院サクソフォン科教授)

愛する日本のサクソフォン奏者たちが音楽の喜びと楽しみを絶えず新たにしていることを願っています。

アジアへは数多く旅行する機会がありましたが、2009年には7回アジアへ行き、その中で2度日本を訪問した経験はとても楽しいものでした。1月に10日間、昭和音楽大学でのレッスン、8月は軽井沢フェスティバル、武生の音楽祭の招待、そして桐朋学園でのマスタークラスでした。私の2枚のディスク“Japanese Saxophone”、そしてつい最近BISから再度出された“Japanese Love Song”では、素晴らしい日本文化への私の愛着と、数千年の伝統に強く刻まれた音楽性の豊かさへの私の賛美が表現されています。

2009年には重要なイベントがありました。11月4日から6日まで開催されたJournées du Saxophoneです。1500名以上の方々がパリ・コンセルバトワール、Ircam (Pierre Boulezによって設立されたInstitut de Recherche et de Coordination Acoustique Musique)、Invalides (廃兵院)、及び rue de la Fontaine au Roi の誉れ高いメーカーであるセルマー・パリ社に集まりました。ギャルドや、空軍のオーケストラと電子楽器を混じえたコンサート、教育法に関する討論会、及びサクソフォンの音響学と歴史に関する討論会が催されましたが、これらの討論会の記録はフランスのサクソフォン界にとって欠かすことのできないものとなるに違いありません。また、このイベントは、私のコンセルバトワール教授生活20年目にあたって、音楽シーンの移り変わりや今後のサクソフォン界の展望を占うにも非常に良い機会でした。

最近、私は、コンチェルトの2枚のディスクを録音しました。2010年末か2011年の初めに発表の予定です。1枚目はChristian Lindberg指揮のスウェーデンウインドオーケストラとの演奏、2枚目はShao En指揮の台湾中国オーケストラとの演奏です。これらのプログラムは、私のサクソフォンの友人たちを驚かすものと思っています。

2010年には、この3月に再びUSAへ、夏には中国及びヨー



ロッパの多くの国々(スペイン、オランダ、スカンジナビア、ドイツ、イタリア、イギリス、セルビア、クロアチア、モンテネグロ等)で優れたオーケストラと共演する予定です。

日本へは、2011年5月に再訪問の予定です。

私が20年来指揮をとっているヨーロッパ大学は、2009年に多くの一流アーティストたちと大変素晴らしいサクソフォンフェスティバルを催しました。以後、このイベントは恒例となる予定です。今年は2010年7月19日から30日まで、南アルプスの中央に位置し風光明媚な観光地であるGap市で開かれる予定です。

もちろん、友達であるセルマー、バンドーレンといつも共に活動しております。人生の豊かさ、それがなければ音楽の存在理由がなくなってしまう、そのことを忘れず、調和のとれた音楽が発展するよう、願っています。

心からの友情を込めて……。

ヴァンソン・ダヴィッド

(フランス国立ヴェルサイユ音楽院サクソフォン科教授)

今回、コメントを寄せることができ、たいへん光栄に思っています。

私は、いつも若いプレイヤーたちのエネルギーとモチベーションに魅了されていますが、日本の若きプレイヤーたちは、今やテクニクだけでなく、演奏面での柔軟性と繊細さを身につけてきています。

BRAVO! OMEDETO!

音楽は、自分を超越ることができ、自らを表現できる、最も奥深い人間的な方法です。意思の疎通と好奇心がその成功の鍵を握っています。音楽の探究は、個性の伸長と形成のために、何事にも替えがたい人間の試みなのです。

皆さんはこの道を選ばれました。自らの経験を通じて、この道を具体化していられることを、また、豊かな音楽生活に巡り合えることを願っています





ハバネラ サクソフォン四重奏団

前回の日本でのツアーは、我々にとって、とても良い思い出となっており、近いうちにまた日本に戻りたい気持ちでいっぱいです。素晴らしいコンサートホールやお客さんのいる日本が恋しいです。

前回のツアーでのポジティブなエネルギーを今でも思い出します。また会える日までは、以下の我々の新しいウェブサイトにてお会いしましょう。 <http://www.quatuorhabanera.com> ……日本語ではありませんが(ごめんなさい)、たくさんの新情報やオーディオやビデオ(大阪でのコンサートも入っています!)が掲載されています。

そして今回「ノナカ サクソフォン フレンズ」の最終号にコメントを寄せることができ、とても光栄に思います。皆さんの今後の活動が成功するよう、お祈りいたします!

ジェローム・ララン

(オルネイス・ボウ音楽院教授)

このたびは「ノナカ サクソフォン フレンズ」に寄稿させていただき、大変光栄に思っています。この場をお借りして、野中貿易様のプロフェッショナリズム、変わらぬご協力に心より感謝いたしますとともに、日本のすべてのサクソフォニスト、愛好家の方々の暖かいおもてなしに深くお礼申しあげます。



音楽への愛情という共通項を通して、この先も交流を続けていけることを願っております。

ミーハ・ロギーナ

素晴らしい雑誌「ノナカ サクソフォン フレンズ」にメッセージを寄せる機会をいただいたことに感謝します。

これが最終号となるのはいささか寂しく思いますが、今後はインターネット等を通してよりタイムリーに情報を発信されるというのは、大変うれしいことです。心より期待しております。

日本その他で演奏旅行をおこなったときに野中貿易が協力してくださったことに心より感謝します。そして、今後も協力関

係がより強固なものになることを願っています。私にとって、こんなに素晴らしい人々と一緒に仕事ができる、素晴らしい楽器を演奏できるのは大変名誉なことと感じています。そして、微力ながらお役に立てることを誇りに思います。

もし私の最近の活動状況や今後の予定について関

心をお持ちでしたら、私のホームページ www.miharogina.com にアクセスしていただければ幸いです。これまで私の活動をご紹介いただき、本当にありがとうございました。そして、読者の皆さん、今後ともどうぞよろしく願いたします。



西本淳

(ノナカ サクソフォンコンクール クラシック部門第1位)

長年親しんだ「ノナカ サクソフォン フレンズ」、廃刊を残念に思っております。日本国内にとどまらず、世界のサクソフォン界の動向もとらえた、中身の濃い情報を毎回興味深く拝見させていただきました。

私が幸運にもノナカ サクソフォンコンクールで第1位を授賞した際にも大きく取り上げていただき、私自身大変思い入れのある情報誌でした。

今後また異なった形でサクソフォンプレイヤーへの情報を発信をしていただけることを期待しつつ、長年このような質の高い情報誌を提供してくださった野中貿易株式会社に敬意を表したいと思います。



江川良子

(ノナカ サクソフォンコンクール クラシック部門第2位)

「ノナカ サクソフォン フレンズ」は、創刊当時から毎回とても楽しく拝見していました。サクソフォンにまつわるさまざまなニュースや知識を得たり、またたくさんの方々のサクソフォン奏者の貴重な、時には意外なお話が読めたりと、この冊子ならではの独自のトピックスがとても興味深かったです。

また、コンクールやクリニックをはじめ、私自身の記事も何度も取り上げてくださり、とても思い出深いものとなっています。



終わってしまうのは少し寂しいですが、これからも他のさまざまな機会で、独自のニュースに出会えること、期待しています！

貝沼拓実

(ノナカ サクソフォンコンクール クラシック部門第3位)

ノナカ・サクソフォン・フレンズは常にホットな情報を配信し、またジャンルを問わないさまざまなプレイヤーの方の生きた声を聞くことができ、いつも楽しく読ませていただきました。

私自身何度か登場させていただき、それによりいろいろな方と情報を交換する場に恵まれたことは、私にとって貴重な財産となっています。最後となってしまうのは大変残念ですが、また違う形での情報発信を期待したいと思います！



小山弦太郎

(ノナカ サクソフォンコンクール クラシック部門第4位)

多くのサクソフォニストにとって「ノナカ サクソフォン フレンズ」は情報の宝庫でした。特にプレイヤーへのインタビューや国内外のフェスティバルや講習会などのレポートは、とても興味深かったです。日本にいながらこういったコアな(?)情報を身近に感じられたことで、世界のサクソフォニストの影響を受けながら活動ができました。

私自身も何回か取り上げていただき、大変お世話になりました。今後もこういった情報誌が我々に影響を与えてくれるでしょう。



坂口大介

(ノナカ サクソフォンコンクール クラシック部門第5位)

フレンズが終わってしまうのは残念ですね。思えば今一緒にカルテットをやっている貝沼さんに出会ったのが、ノナカのサクソフォンコンクール。フレンズができたのもちょうどその頃で、それ以来、毎号楽しませて



もらい勉強させてもらいました。中でも印象に残っているのは坂田さんのインタビュー。どんな形であれ、復活を楽しみにしています！

浜崎航

(ノナカ サクソフォンコンクール ジャズ・フュージョン部門第1位)

読者のみなさまこんにちは。東京に居を移してはや4年。ノナカサクソフォンコンクールからは7年たちました。コンクールのおかげでいろんな方面で注目され、いまでは東京を中心に全国で第一線のジャズのグループで活躍しております。最近ではENCOUNTERというグループ名で「NATURE OF MIND」というCDを3月にリリース(3月号のジャズライフにも特集されました。)4月には参加している安カ川大樹FEJE、小林陽一JJMの新しいアルバムがそれぞれリリース予定です。聴いてみてくださいね。ノナカサクソフォンフレンズの会報は僕自身毎号楽しみにしていたんですが、なくなってしまうのはさみしいですね。でもこれからはWEBSITEを充実して皆さんとのコミュニケーションを図っていくとのこと。新たな展開に期待したいですね。ではこれから一緒にサクセスを、音楽を楽しんでいきましょう！



土井徳浩

(ノナカ サクソフォンコンクール ジャズ・フュージョン部門第2位)

ひとまずお疲れさまでした&ありがとうございました。「ノナカ サクソフォン フレンズ」との関わりは2003年のコンクールがすべての始まりでした(もう7年も経ったのか!)。ソロのコンクールに出たのは後にも先にもこの時だけなのですが、そのお陰で得た貴重な経験や人との繋がりは、今の自分に物凄くプラスになっています。

私はここ数年は専らジャズ・クラリネット吹きとして活動しており、お陰様でライブ三昧の日々を送っております。今年も参加したCDが発売される予定です。やっとなのですがクラリネットに関して一応の自分なりのスタイルを作れたという感触があり、これからはサクセスにもまた本腰を入れる余裕もできそうです。

フレンズとはまた違った形でサクセスの情報を発信することなので、楽しみにしています。これからも土井共々よろしくお願いします。



世界に広がる野中



新横浜デポ

北新横浜にあるメッキ工場「新横浜デポ」では、楽器やリガチャー等に各種メッキを施すことができます。プラチナ、シルバー、ピンクゴールド、ホワイトゴールド、インナーゴールド、ゴールド……。メッキの種類やかけ方によってさまざまに変化するサウンド。音楽をするためのメッキをテーマに、プレイヤーの皆さまの高度な要求にお応えすべく、努力しています。



スティールパンガレージ

北新横浜駅から徒歩1分の場所にある、スティール・パンだけのお店。日本でも類の無いShopとして話題を呼んでいます。専門知識の豊富なスタッフがアドバイス。実際に試奏してから購入できます。

スティールパン・スクールも開講。詳細はHPをご覧ください。

横浜市港北区新羽町481 2F

<http://steelpan.co.jp>

営業：土曜日・日曜日10:30~19:00 (平日及び祝日は予約open)

長年、ノナカ サクソフォン フレンズの活動を応援していただき、まことにありがとうございました。

野中貿易株式会社は、昭和28年に営業を開始して以来、世界中から、管楽器、打楽器、およびそれらのアクセサリ類をよりすぐり、お届けしてきました。

取り扱うのは、セルマー・パリ、バンドーレンをはじめとして、セルマーU.S.A.、バック、ラディック、マッサー、マリゴ、ビュヒナー、ブランネンフルート、ミヤザワフルートなど、世界のトッププレイヤーが認める一流ブランドばかり。その他、海外有名メーカー総代理店契約および代理店契約も約50社を数えます。

現在、輸入サクソフォンの市場占有率は90%以上、リードも90%以上を占めています。



セルマー・パリ社の歴史は、1885年に、パリ・オペラ座管弦楽団他のクラリネット奏者だったアンリ・セルマーがリードの製作・販売をしたことから始まりました。1921年、同社初のアルトサクソフォンを開発。1928年に、サクソフォンの発明者本人が創業したアドルフ・サクソ社を吸収合併すると、さらに完成度の高い「バランスアクション」を1936年に発表。このモデルが近代サクソフォンの完成型として「サクソフォンと言えばセルマー・パリ」という評価を不動のものにしたのです。以降、世界のトップクラスの奏者達に応える形で常に業界をリードするモデルを発表。現在の豊富なラインナップにその成果が結実しています。



バンドーレンは、木管楽器アクセサリーのトップブランド。1905年からリード造りにたずさわってきました。つねにプレイヤーの声に耳を傾ける姿勢と、絶え間ない探究心から生み出される製品のクオリティの高さ、そしてその音色は世界中のプレイヤーから愛されています。



U.S.A

| | | | | |
|---------|-----------|----------|-----------|----------------|
| バック | C.G. コーン | キング | ホルトン | ルブラン |
| プリス | ラディック | マッサー | アンティグア | マーテン |
| パンジ | カリキオ | ブランネン | キーフ | ポストン・レガシー |
| クラビオット | メイヤー | オットーリンク | クラウド・レイキ | デュコフ |
| モネット | クレリマウスピース | ハーマン | ニューストンライン | トムクラウン |
| アル・カス | スーパースリック | ザンク | エンチャーロ | ホーンクラフト |
| ヒュアサウンド | リーガルティップ | ブラック・スワン | シグナル・ヒル | クリエイティブ・プロジェクト |



貿易のネットワーク

野中貿易株式会社
 横浜市中区太田町
 4-46
<http://www.nonaka.com>



輸入トランペットは60%以上、その他、管楽器、アクセサリ類に相当のマーケットシェアを占有。2007年6月には、世界で最も著名な管楽器ブランドのひとつとして知られ、長きにわたって、とりわけ世界の偉大なオーボエ奏者たちと素晴らしい関係を築いてきたフランスのマリゴ社を買収しました。

世界で選ばれた楽器をさらに厳選し、常に最高の状態で日本の奏者にお届けするため、技術力の向上と技術者の増員・育成にはいっそう力を入れています。また、海外メーカーとより緊密な関係を保ち、品質のアップに努力し、日本における音楽文化の向上に貢献しています。

今後も、サクソフォンを愛する皆さまのために努力してまいります。野中貿易株式会社とさらに永きおつきあいを、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ACTUS (アクタス)

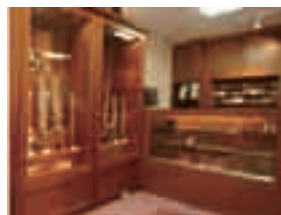
ACTUSは、世界中の優れた楽器とその造り手の心をお届けする、野中貿易直営店です。
 東京都渋谷区道玄坂1-15-9



●1F・2F/セルマー・ジャパン
 TEL. 03-5458-1521
 セルマーのサクソフォンとクラリネット、フルート等の管楽器とそれらのアクセサリを扱っています。



●3F/プラス・プロ
 TEL. 03-5458-2512
 プラス（金管楽器）専門フロアです。トランペット、トロンボーン、ホルン、チューバ等の金管楽器とそれらのアクセサリを扱っています。



●4F/ノナカ・ダブルリードギャラリー
 TEL. 03-5458-1541
 名門マリゴ社を傘下に加えた野中貿易直営のダブルリード楽器専門フロアです。オーボエ、イングリッシュホルン、オーボエ・ダモーレ、ファゴット等及びそれらのアクセサリを扱っています。

●6F/ノナカアンナホール

野中貿易が扱う楽器のクリニックやコンサートなどを数多く開催します。



| | |
|--|---|
| <p>GERMANY</p> <p>ハンスホイヤー シュースター メーニツヒ LF</p> <p>ピュヒナー アドラー ヴァルター ヘッケル</p> <p>ウィットナー K&M レフィーマ</p> | <p>JAPAN</p> <p>ヨーゼフ ナホック ミヤザワフルート</p> <p>ジョンズウッド ベストプラス</p> |
| <p>FRANCE</p> <p>マリゴ バンドーレン セルマー・パリ リグータ</p> <p>LBリヨン BAMケース FELケース ポナード</p> | <p>TURKEY</p> <p>イスタンブール メメット</p> <p>イスタンブール アゴップ</p> <p>ボスフォラス</p> |
| <p>CANADA</p> <p>バックン</p> | <p>BELGIUM</p> <p>ラーセン</p> |
| <p>TRINIDAD & TOBAGO</p> <p>パンランド</p> | <p>TAIWAN</p> <p>ディクソン</p> |

VANDOREN

New products 2010



- *AVA* <ファイルド・レッド・カット>はジャズ、ポピュラー音楽に最適で、ソプラノ、アルト、テナー用があります。
- *V*•12のE♭クラリネット用とB♭クラリネット用 3-1/2+ が新発売されました。
- *V*•12はアルト及びソプラノ・サクソフォン用もあります。
- T6とT11がジャズ用マウスピースとしてV16 テナー・サクソフォン用に追加されました。
- B50 バス・クラリネット用マウスピースも新発売されました。

Vandoren[®]
PARIS